

運輸多目的衛星新2号打ち上げについて

先ほど、H-Aロケット9号機による運輸多目的衛星(MTSAT)新2号の打ち上げが成功したとの報告を受けました。気象庁としては「ひまわり6号」の後継機の誕生であり、大変喜ばしく感じております。関係者のこれまでのご努力に感謝申し上げます。

昨年6月に運用を開始した「ひまわり6号」の後継機となる新2号は、四半世紀を超える静止気象衛星「ひまわり」シリーズによる静止気象衛星業務を継承するもので、気象業務の一層の改善に資するものであります。

また気象衛星による観測は、世界的な気象観測・気象衛星ネットワークの重要な柱でもあり、国際協力においても大きく貢献するものであります。

気象庁としては、今後、新2号の静止軌道への投入、軌道上での試験等に万全を期す所存です。

平成18年2月18日 気象庁長官 長坂昂一